

# エネルギー 貯蔵デバイスの現状

日時

6月24日(月)・25日(火)・26日(水)《全3回》

【各回共通】18:00～19:30

開催  
場所

北見工業大学 3号館2階 多目的講義室

参加費  
無料



再生可能エネルギーの更なる普及のためには、不安定なエネルギーを貯蔵可能なデバイスの発展が必要不可欠となっています。本講座では、現在急速に研究開発が進んでいる全固体型リチウムイオン二次電池や燃料電池開発の現状について解説します。また、空気中の酸素を正極反応に使用するため、従来の電池よりもエネルギー密度が高い金属空気二次電池を次世代電池として実用化するための取り組みを紹介します。

day 1  
6/24(月)

## 全固体型リチウムイオン二次電池開発の現状

【講師】機械電気系・教授 大野 智也

全固体型リチウムイオン二次電池は、従来のリチウムイオン二次電池と比較して安全面など様々な点で優れており、車載を目的とした開発が主に行われています。本講義では、リチウムイオン二次電池の動作メカニズムを含め、開発の課題について紹介します。

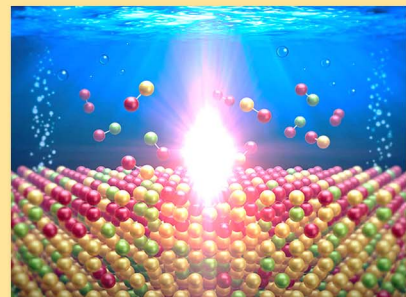


day 2  
6/25(火)

## 金属空気二次電池の次世代電池としての実用化への取り組み

【講師】機械電気系・准教授 平井 慈人

金属空気二次電池は空気中の酸素を正極反応に使用するため、従来の電池よりもエネルギー密度が高い。本講演では、新しい手法等によって設計した酸素発生触媒を正極材料として実用化するための取り組みを紹介します。

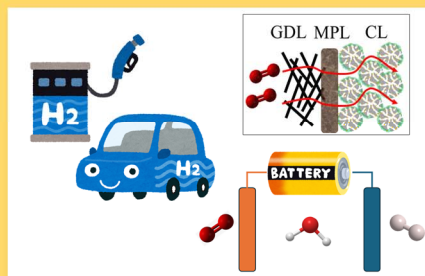


day 3  
6/26(水)

## 燃料電池の開発動向

【講師】機械電気系・准教授 植西 徹

近年、地球温暖化により台風や豪雨による災害が増加しています。酸素と水素から電気を作る燃料電池は地球温暖化を防止できる技術として注目されています。本講座では燃料電池の仕組みと今後の展望に関して解説します。



# 令和6年度北見工業大学 第1回公開講座

## エネルギー貯蔵デバイスの現状

日時

day1 令和6年6月24日(月) 18:00~19:30  
day2 令和6年6月25日(火) 18:00~19:30  
day3 令和6年6月26日(水) 18:00~19:30

開催場所

北見工業大学 3号館2階 多目的講義室

申込概要

参加をご希望の方は、[申込フォーム\(QRコード\)](#)よりお申し込みください。QRコードからのお申し込みが難しい場合は、下記の問合せ先にご連絡いただくようお願いいたします。

申込フォーム

こちらのQRコードからお申し込みください。



### 会場案内



### 道民カレッジ



本講座を受講されますと、令和6年度 道民カレッジの単位として認定されます。

【問合せ先】北見工業大学 研究協力課地域連携係

〒090-8507 北見市公園町165番地

TEL:0157-26-9154 / FAX:0157-26-9155

E-mail:kenkyu09@desk.kitami-it.ac.jp

※電話受付時間：平日9時~17時までとなります